

2020

令和2年

1.28

所管 連合自治部

発行責任者 梶原宜教

昭和48年初版

第79号

43自治会
8,645世帯

題字揮毫 中原八一新潟市長

大道



いつまでも安心して暮らせるまちづくりを

新潟市西区長 笠原明夢

新年おめでとうございます。坂井輪中学校区の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より西区政に温かいご支援とご協力を賜りますとともに、坂井輪地域の課題解決のため、多種多様な活動に積極的に取り組んでいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

議会様では、令和元年度のスロガンに「安心安全な明るく住みよいまちづくり」を掲げ、地域による支え合いのしくみづくりや防災意識の向上、次代を担う子どもたちへの地域の関わりなど、実に様々な事業を行っていただいていることに、改めてお礼申し上げます。

おりますほか、今年4月に迫ってまいりました、新通つばさ小学校の開校に向けた準備などにもご尽力いただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。

近年、人口減少とともに少子・超高齢化が進む中、西区では、地域の皆様との協働により、健康づくりをはじめ、子育て支援や地域での支え合い、次代を担う子供たちに対しての西区への愛着の育みなど、様々な事業に取り組んでいます。

中でも、今年度から新潟県内では初めての取り組みとして、無料通信アプリLINE（ライン）で子育て情報を配信する「しっこはぐくみLINK」により、子育て支援を充実しましたほか、労働力不足といわれる農

業と、障がいのある方の就労・訓練先を求める福祉施設とのマッチングなどをさらに進めるため、区独自に「農福連携サポーター」制度を設け、障がいのある方の就労や自立につなげていきます。

本年も西区役所では、地域の皆様のご意見を大切にしながら職員一丸となつて、皆様がいっまでも健康で安心して暮らせるまちづくりを進めてまいりますので、引き続きご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、坂井輪中学校区まちづくり協議会様の益々のご発展と、皆様にとつて本年が幸多い素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げます。



年頭のご挨拶

坂井輪中学校区まちづくり協議会
会長(連合自治部長) 梶原宜教

新年明けましておめでとうございます。坂井輪中学校区内自治会の皆様には、お健やかに令和の新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

さて、この広報「大道」は、先人たちが築き上げてきた坂井輪地域自治会連合組織の広報紙で長年の伝統があり、特に、この「大道」という揮毫を歴代の新潟市長さんからいただいております。広報紙第79号という長い期間発行できたその重みを改

めて感じておりますが、この度新たに中原市長さんに揮毫をお願いし、令和のスタートとさせていただきます。

今年も東京オリピックイヤーという、素晴らしい感動に包まれる年、そしてこのさかい輪地域にとつても新たに新通つばさ小学校がいよいよ開校するという「新しい令和」の記念すべき年となります。

現在開校に向けた準備を地域が一体となつて進めているところですが、開校までの複雑多岐

にわたる作業（引っ越しや校内整備など）が山積しており、4月開校に向けて地域の皆さんからの支援をお願いいたします。

マンパワーは多いほど良いと思っておりますので新通小学校に申し出ていただけたらと思います。

このほか大きな地域課題の防災については、地域住民自らの対応と自治会の役割、大きな連合組織での役割の確立がそれぞれ求められています。近年、日本中いたるところに災害が発生し、「災害は毎年毎年やってくる」と言われます。地域防災については、自らまず率先して動くことが第一と考えますが、一方でその後の避難所の対応は地域連合組織で運営しなければなりません。地域の自治会としての個々の動きと、避難所運営を

行う大きな組織での動きが一体化し、初めて防災力の強化が図られると思っております。今年はその組織化に向けて研修を積み重ねていきたいと思っておりますし、各自自治会の皆様が一堂に会し、「ワンチーム」となつて大きな「さかい輪の輪づくり」が進んでいくことを願っております。

各自自治会の皆様にとりまして、令和の新しい年が、良き年となりますようお祈り申し上げます。「安心安全な住みやすい地域づくり」のため皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

令和元年度 連合自治部全体会議 坂井輪連合自主防災会総会

◆連合自治部全体会議

坂井輪中学校区まちづくり協議会連合自治部全体会議（総会）は、令和元年5月26日（日）坂井輪健康センター13階大会議室において、来賓の西区役所地域課長堀峰一様をお迎えし、連合自治部33名の出席を得て開催いたしました。

連合自治部梶原部長の開会の挨拶に続き、来賓の堀地域課長からご祝辞をいただいた後、総会の出席者の中から、榎尾新町自治会伊藤幸雄会長を議長に選出し議事審議に入りました。

上程された前年度の事業報告並びに収支決算報告と、新年度の事業計画並びに収支予算案の審議が行なわれ、拍手を以て承認されました。

（また第5号議案の役員（常任委員）退任等に伴う補充選任については、2名の常任委員が選任されました。 ※選任された補充専任役員（敬称略）は次のとおり

・新常任委員

坂井中団地自治会 田邊 宏輔
寺尾新町東和自治会 平井 孝志



◆坂井輪連合自主防災会総会

連合自治部全体会議に引き続き開催した連合自主防災会総会は、規約により梶原会長が議長席に就いて議事を進め、前年度の事業等報告と収支報告、新年度の事業計画案が上程され審議後議案はすべて承認されました。

坂井輪連合 自主防災訓練実施

令和元年度自主防災合同訓練は、10月20日昨年同様坂井輪中学校を本部とし三会場で行いました。今年度は、女性支援隊の方よりアルファームの炊き出し訓練を自治会婦人部の方々に指導を行いました。

また、1000名を超す参加者で地域住民の防災意識の高さを感じられます。

●坂井輪中学校会場

坂井輪中学校会場では、防災士による避難所で想定される事案をもとに模擬演技等を行いました。

中学校会場の参加者には、開会式を含み長時間にわたり参加いただきご苦労様でした。

来年度は、新通つばさ小学校会場が増え、各会場ごとの組織化が必要になり自治会長及び防災部員のご協力が益々必要とされます。

●坂井東小学校会場

坂井東小学校会場では避難所居住スペース訓練、簡易トイレの組み立て、段ボールベット組み立て、非常持ち出し袋の説明、展示を実施いた



しました。

そのほか三会場にて通信手段として無線機による各会場の情報収集と進行状況を確認する訓練を行ないました。また避難所備蓄状況は、参加者にお示ししたとおりですが、避難所収容人数、備蓄品数等まだまだ災害への備えは不足している状況である事から災害に備えて自治会単位、各自宅での最低分の備蓄が必要になってくるのではないかと思います。

●新通小学校会場

防災訓練新通小学校に於いては、初めに担当者からの説明がありました。参加者数435名の多くの人が関心を持って、防災訓練に参加して頂き有難うございました。今回は、備蓄倉庫の確認、アルミシート配布、防災士4名による簡易ベット・トイレ、応急処置（AED）の研修を行いました。



住み良い自治会を 目指して!!

上西坂井団地自治会

会長 西山 直行

我が上西坂井団地自治会は、今年開校するつばさ小学校に隣接する地域にあります。開校に伴い町内にも通学路ができ四月からは、多数の児童の通学でにぎやかになります。児童の安全に勤めて行きたいと思っております。

自治会では会員のコミュニケーション作りの一環として年3回の親睦会を行っております。中でも一番の盛り上がりは町内の道路を一部通行止めにして行う納涼会です。ゴザを敷いた上に座って会員同士和気あいあいと楽しく時間を過ごし、子供たちはスイカ割りをしたり、花火で遊んだりと有意義に時をすごして終



了になります。夏休み中に小学校の育成部主催による日帰り旅行です。近くのサントピアワールド・マリニピアに行ったりして、子供たちに行事として楽しんでもらっております。

当自治会においても会員の高齢化が増すばかりで重要な課題にもなっております。

元気な方は別段何もないと思いますが、筋力の低下により重たいものや高いところの作業ができなくなってくるので、そのような方の対応を地域で何とかしなければということ。若い方達を中心として青年部が発足しました。特に冬の除雪に対してのお手伝いをやっていきたいと申し出があり、会長としてありがたき感謝しております。暖かい人との交わりを目標に業務をまっとうしていきたいと思いま

す。自治会員同士の人との結びつきがあり、思いやりのある会員に感謝しております。

今回つばさ小学校開校準備委員会での皆様方の取り組みは、まさしく真剣勝負で児童の通学で事故のないように真つ向から取り組んでいて気迫負けしそうなぐらいでした。

事故で痛い思いや悲しい思いは誰にもさせたくないという気持ちや伝わり皆であるところが危ないとか、ここは事故が起こりやすいとか、緊迫した話し合いもありました。地域の問題点を皆で話し合っ

て頑張っていきたいと思いま



～ 令和元年度 ～

受賞おめでとうございます

今後ともますますの発展を期待します

- 西区長感謝状

須賀団地自治会	須賀団地婦人会	様
ウイズプラザ新通自治会	船岡 征夫	様
坂井輪中学校区まちづくり協議会		
- 住みよい郷土協議会協会長表彰状

坂井輪中学校区まちづくり協議会	本永ちさみ	様
坂井輪中学校区まちづくり協議会	原 明子	様
- 西区社会福祉協議会感謝状

緑ヶ丘自治会	本間れん子	様
坂井輪中学校区まちづくり協議会	高橋 一子	様

あとがき

「ことば」というアイテムはあいまいで、その上使いこなすのは難しいです。

それでも「ことば」に想いを託して伝え続けていますが、それはいつか届くことを信じ続けているからです。

そんな中ファシリテーター研修を受講し「ことば」は伝えるのではなく、皆様から引き出す事だと学びました。

今年こそ、お一人でも多くの方々の「ことば」を、お聞きできます様に。

(事務局)